世界馬術選手権大会(2010/ケンタッキー) およびアジア競技大会(2010/広州) 馬場馬術競技 代表人馬選考競技会 実施要項 (JRA 特別振興資金助成事業)

1. 期 日 平成 22 年 7 月 6 日 - 15 日

2. 場 所 【ドイツ会場】ドイツ・ハーゲン 【日本会場】

Kasselmann Stable御殿場市馬術・スポーツセンターAm Borgberg 3静岡県御殿場市仁杉1415-1

D-49170 Hagen a.T.W.

3. 参加条件

《世界馬術選手権大会》

- (1) 日本馬術連盟および FEI に登録のある選手(16 才以上)と馬匹(8 才以上)とする。
- (2) 選考競技会申込締切日までに WEG の出場基準を満たした人馬のコンビネーション。
- (3) 2009年1月1日以降のCDI3*以上の競技会において、《FEI グランプリ馬場馬術課目 2009》または 《FEI グランプリスペシャル馬場馬術課目 2009》で最終得点率 61%以上を獲得した人馬のコンビネーション。

《アジア競技大会》

- (1) 選手、馬匹所有者ともにアジア競技大会に参加する意思があること。
- (2) 日本馬術連盟会員で騎乗者資格 A 級を有する選手であること。
- (3) 日本馬術連盟の乗馬登録がある馬匹(7 才以上)。代表または補欠に選考された場合は FEI パスポートを取得しなければならない。
- (4) 2009年7月1日以降のCDI、CDNもしくは日馬連主催または公認競技会で実施されたセントジョージ賞典以上の課目(自由演技を除く)で最終得点率60%以上を得ていること。
- (5) 参加する馬匹は、選手の責任において出国検疫前までにアジア競技大会組織委員会が要求する 衛生要件(予防接種および検査履歴等)を満たしていなければならない。

4. 日程等

	会場	午前	午後
7月6日	ドイツ会場	入厩(WEG 馬匹)	インスペクション(WEG)
7月7日		打合せ(WEG)	第1競技 グランプリ
7月8日		入厩(AG 馬匹) 第2競技 グランプリ	打合せ・インスペクション(AG)
7月9日			第1競技 FEI ヤングライダー・ プレリミナリーテスト 2009
7月10日		第2競技 FEI ヤングライダー チームテスト 2009(セントジョージ)	
7月11日		審判員移動日	
7月12日		審判員移動日	
7月13日	日本会場	入厩(AG 馬匹)	打合せ(AG)・インスペクション
7月14日			第1競技 FEI ヤングライダー・ プレリミナリーテスト 2009
7月15日		第2競技 FEI ヤングライダー チームテスト 2009(セントジョージ)	

5. 競技方法

《世界馬術選手権大会》

(1) 2日間で実施し、第1日および第2日ともに同一メンバーによる競技を行う。

- (2) 外国人 2 名以上を含む 5 名の FEI 馬場馬術審判員が審査を担当する。
- (3) 両日とも《FEI グランプリ馬場馬術課目 2009》を実施する。
- (4) 2 日間の最終得点率の合計によって順位を決定する。同率の人馬があった場合には、2 日間の総合 観察点の合計の高い人馬を上位とする。さらに同率の場合には、2 日目の総合観察点の高い人馬を 上位とする。さらに同率でかつそれら人馬が代表あるいは補欠として選考される対象となる順位の場 合には、当該人馬のみによる順位決定戦を行い、その最終得点率が高い人馬を上位とする。さらに 同率の場合には、総合観察点の合計の高い人馬を上位とする。それでもなお同率の場合には、選 考委員会の判断に委ねる。
- (5) 出場順序は、打ち合わせ会における抽選にて決定する。複数頭で出場する選手については出場間隔を考慮する。

《アジア競技大会》

- (1) 日本と欧州での選考競技会は、同一の審判員が審査する方式で実施する。
- (2) 2 もしくは 3 名の外国人 FEI 馬場馬術審判員により審査を行う。
- (3) 欧州での選考競技会に参加する人馬がいない場合は、国内において外国人審判員を含む審判員 により選考競技会を行う。
- (4) アジア競技大会で実施される運動課目を2日間にわたり各1回審査する。
- (5) 2 日間の最終得点率の合計により順を決定する。同率の人馬があった場合には、2 日間の総合観察点の合計の高い人馬を上位とする。さらに、同率の場合には、2 日目の総合観察点の高い人馬を上位とする。それでもなお同率の場合には、選考委員会の判断に委ねる。
- (6) 出場順序は、打ち合わせ会における抽選にて決定する。複数頭で出場する選手については出場間隔を考慮する。

6. 選考方法

世界馬術選手権大会(2010/ケンタッキー)馬場馬術競技 代表人馬選考基準 参照 アジア競技大会(2010/広州)馬場馬術競技 代表人馬選考基準 参照

7. WEG および AG 共通事項

- (1) 委員会が必要と判断した場合は、代表および補欠となった馬の獣医検査および「ドーピング防止および薬物規制規程(JADMC)」第22条第4項の選考補助検査を実施することがある。なお、検査結果によっては、補欠人馬との入れ替えを行うことがある。
- (2) 代表人馬となった場合であっても、その後の競技会での成績が下降している人馬、あるいは獣医師が競技を行うには健康状態が十分でないと診断した場合は補欠人馬と入れ替えを行うことがある。

8. 申込み

- (1) 2010年5月10日~31日の期間に選手および馬匹の参加申し込みを受け付ける。
- (2) 申し込みは、参加申込書及び参加料の納入をもって受け付ける。なお、参加申し込みの様式は JEF ウェブサイトからダウンロードすること。
- (3) 参加料 20,000 円/選手(但し、締切時点でナショナルチームメンバーは無料)

<申込書送付先> 〒104-0033

東京都中央区新川 2-6-16 馬事畜産会館

社団法人日本馬術連盟 業務課 WEG/AG(馬場)係

<参加料振込先> みずほ銀行 九段支店

普通 0703597

名義:社団法人日本馬術連盟

- 9. インスペクション及びドーピング検査
 - (1) 競技の前に出場馬のインスペクションを実施する。
 - (2) 選考競技会期間中に出場馬を対象として「ドーピング防止および薬物規制規程(JADMC)」第22条 第4項またはFEI-EADCM 規程に則ったドーピング検査を実施することがある。

10. その他

- (1) 選考競技会参加における選手および選手関係者の宿舎は紹介するが、各自で手配すること。
- (2) 選考競技会のための馬の輸送および選手の移動は、各自の責任において実施すること。